

関西石川県人会連合会

# 県人会だより

2023年度 第2号

令和6年2月



関西石川県人会連合会  
第9代会長 東 孝司

## 会長年頭のご挨拶 関西石川県人会連合会

まずは、一月一日に発生致しました、能登地方を震源とする「令和六年能登半島地震」にて、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々や関係者の方々に對しまして、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

また、地震発生直後より救援・搜索・復旧等の活動に尽力されている皆様には、心より敬意を表します。地震発生から日数が経つにつれて、各メディアなどで、私の生まれ故郷の輪島を含め被災地の様子を見聞きするにつれ、その被害の大きさ、深刻さに心が痛むばかりです。

被災された地域では、地域にお住まいの方、行政職員や警察、自衛隊多くの皆様が今も懸命に困難に立ち向かっていらっしゃると思えます。関西石川県人会連合会の会長として、何ができるか、事務局とも協議して進めてまいりたいと考えております。

北陸新幹線につきましては、金沢・敦賀間の開業日が今年の三月十六日に決まりました。元気な石川のPRのため、関西から石川県への所要時間の短縮を契機に、私も石川の応援団の一員としてと盛り上げていきます。

## 第九代会長 東 孝司

かわらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 知事年頭のご挨拶 石川県知事 馳 浩



### ※令和五年十二月十二日 現在寄稿のものです。

明けましておめでとうございます。令和六年の年頭にあたり、県人会の皆様には、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、日頃より、ふるさと石川を気にかけていただき、昨年五月の奥能登地震や七月の河北郡市を中心とした大雨の際にも、温かい励ましやご支援をいただきました。改めて厚く御礼申し上げます。

昨年、石川県では、五月に富山県との共催による「G7富山・金沢教育大臣会合」、秋には天皇皇后陛下にご臨席いただいた「いしかわ百万石文化祭二〇二三」が開催されるなど、県内各地が大いに盛り上がり、質の高い文化や食、高い教育レベルなど、本県の魅力を国内外に発信することができた一年であったと考えております。

そして、新しい年を迎え、三月十六日の北陸新幹線の敦賀延伸による県内全線開業もいよいよカウントダウンに入りました。

さらに、今年には本県が東アジア文化都市に選定され、様々な文化交流が図られるなど、本県の魅力をより広く発信する絶好の機会が続きます。

県としては、今後とも、北陸三県連携による誘客強化や、本県の強みである多彩な文化資源を最大限に活用した文化観光の推進など、様々な取り組みを進めます。

県人会の皆様には、ぜひ、里帰りも兼ねてふるさと石川にお越しいただき、その魅力を心ゆくまで堪能いただくとともに、引き続き、石川の応援団としてご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、県人会の皆様にとってこの一年が希望に満ちた輝かしい年となりますよう、また、県人会の益々のご発展を心より祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

## 県人会から

### ○関西石川県人会連合会 定例総会

関西石川県人会連合会総会・懇親会が昨年の六月十七日に、大阪市浪速区のホテルモントレグラスミア大阪で開催され、約百七十名が出席しました。四月の理事会で承認された新役員が発表となり、新会長に東孝司氏（関西輪島会、元ダイハツ工業副社長、輪島市出身）が就任しました。そして、前会長の井上作雄氏は、新たに創設された名誉会長に就任しました。

東会長は、「石川ファンを増やして組織の活性化を図るため、会員募集の推進に注力してまいります。敦賀までの北陸新幹線延伸が来年春にせまり、石川県内全線開業という「第二の開業」を好機にして、関西石川県人会連合会としてもできる限り、協力していきたい」と力強く挨拶しました。井上名誉会長は「八尾石川県人会から多くの会の設立に携わったこと、令和四年に全国石川県人会連合会の輪島大会が在任中の良い思い出でした。連合会の名誉会長職をいただき、石川のため、できる限りの協力をさせていただきます。」と挨拶しました。

来賓挨拶では、竹内政則石川県観光戦略推進部長が「旅行需要の回復のため、旅行割で県として支

援している。友人らへの石川の魅力のPRや石川に足を運んでもらうようお願いしたい」と挨拶し、茶谷義隆七尾市長、井出敏朗能美市長、坂口茂輪島市長、宮下為幸中能登町長、石田寛人石川県人会会長が祝辞を述べました。

懇親会では、谷内田栄次会計と京都石川県人会の中西いつ子氏の司会のもと進められました。坂本克己副会長（大阪市石川県人会会長）が発声乾杯、歓談前に宮崎和夫副会長（関西珠洲会会長）が5月の奥能登地震に対する被災地への協力を呼びかけました。

アトラクションでは、五木ひろし氏など有名歌手の伴奏の経験もある津軽三味線家元の内田寛氏らの津軽三味線の演奏が行われ、参加者が聞き入っておりました。

抽選会では、加賀友禅小風呂敷や甲子園阪神戦チケットが景品で、参加者の盛り上がりは最高潮でした。最後に、副会長の辻口信良氏の石川愛で中締めとなり、参加者が来年の再会を期して閉会となりました。



### ○関西能美市の会総会

第三回関西能美市の会総会が、五月二十日に大阪市のプリムローズ大阪で開催され、来賓や能美市職員を含め計二十一名が参加しました。総会では、役員改選で西居厚会長が、吉田成一氏に交代など十二名中六名が役員交代となりました。総会と懇親会との間では、会員の南健一氏が「桜の植樹について」講話という形でお話しされました。

懇親会では、田中大佐久能美市議会副議長の乾杯発声で始まりました。来賓祝辞は、井出敏朗能美市長が挨拶され、歓談後には、能

美市の市勢紹介をしていただきました。西居厚能美市の会新顧問（前会長）が中締めの挨拶をされ、閉会となりました。



### ○関西羽咋会総会

関西羽咋会の第九回の総会・懇親会は、六月十日に、大阪市の新大阪ワシントンプラザで約四十名が出席して、開催されました。役員改選が行われ、上田数義氏が新会長に選任されました。上田新会長は「会員がふるさと納税を行うことで、ふるさと羽咋に貢献できれば、嬉しい。今後は羽咋市と連携していきたい」と挨拶しました。岸博一羽咋市長、浜名等羽咋市議会議長ら職員数名、池田博明羽

昨市商工会事務局長、三井孝秀気多社室司が地元から参加し、挨拶しました。

また、井上作雄連合会名誉会長、東孝司連合会会長が祝辞を述べました。乾杯発声は山下幸則石川県大阪事務所長で、会の終盤では、恒例のお楽しみ抽選会が行われました。



### ○京都石川県人会総会

京都・石川県人会の総会・京都・石川県人会の総会・懇親会は、六月二十四日、京都市の京都プライトンホテルで約八十名が出席して、開催されました。竹下義樹会長（輪島市出身、京都弁護士会副会長）は、「自分の故郷である奥能登地震が非常に心配。これから石川に元気を届けられるように、

交流をしていきましよう」と挨拶され、総会会場には、奥能登地震の復興支援のための義援金募金箱が設置されました。鈴木繁浩石川県観光企画課長、法谷道哉京都府広報課長、東孝司連合会会長が祝辞を述べました。

懇親会では、京都富山県人会の置田文夫氏（京都ふるさとの集い連合会長）が乾杯発声をして、相川恭広副会長と九谷田生実さんが司会を務めました。総会の前には、金沢市出身の若松正志京都産業大学教授が「近世の京都と加賀藩」をテーマに講演が行われました。



### ○神戸石川県人会総会

京都・石川県人会の総会・神戸あすなる会の総会・懇親会は七月七日に神戸市のホテルモントレ神戸で開催され、二十八名

が出席しました。能川弘文会長が挨拶して、続いて東孝司連合会会長、山下幸則石川県大阪事務所長が祝辞を述べました。総会では、事業計画、予算の他、会の名称を「神戸あすなる会」から「神戸石川県人会」へ改称することが決議されました。また、県の工芸品や特産物が当たる抽選会が実施さ

れ、参加者には、大変好評でした。米田喜憲連合会副会長（京都石川県人会）が乾杯発声をして、越村一雄副会長が中締めをしました。



### ○北大阪石川県人会総会

大阪府北部地区居住者による石川に縁のある方の集いである北大阪石川県人会の第八回の総会・懇親会は大阪市の新大阪ワシントンホテルプラザで四年振りに開催されました。約五十名が出席し、久しぶりの再会となりました。

総会にて再任となりました兵庫達夫会長から「コロナ禍で三年間総会開催を見合わせる事となっ



たが、まとまりのある会になった。おかげで梅雨も明けた。みんな元気な夏を乗り切りましよう」と挨拶しました。総会で、新役員案などが承認され、東連合会会長や山下石川県大阪事務所長が祝辞を述べました。

幸田陽子さんが司会を努められ、集合写真撮影のあと、懇親会に移り、土方淳子さんが金沢の地名の由来になった民話「芋掘り藤五郎」を朗読。来賓紹介のあとに、谷内田栄次連合会会計の乾杯発声により、開始されました。劇団「あきにゃん・ゆかわん」の南京玉すだれのアトラクションもあり、和やかな懇談の場となりました。上田数義副会長・事務局長（連合会常任理事）が御礼の挨拶をして、辻口信良連合会副会長の石川愛で閉会となりました。

### ○東大阪・八尾石川県人会総会

第九回東大阪・八尾石川県人会の総会・懇親会が十月二十一日、東大阪市のホテルセイリウウで開催されました。東大阪市、八尾市在住の石川県出身者ら四十五名が四年振りに顔を合わせ、交流しました。木田潔東大阪県人会長（連合会副会長）が挨拶し、井上作雄連合会名誉会長、東孝司連合会会長、山下幸則石川県大阪事務所長、石田雅浩北國新聞社大阪支社長が挨拶されました。

懇談会では、島俊治副会長の発声で乾杯し、石川県になじみの唄を参加者が順番に歌う賑やかな会となりました。辻口信良連合会副会長の石川愛で中締めして閉会となりました。



### ○関西輪島会総会

第四十一回関西輪島会総会・懇親会がホテルグランヴィア京都で来賓を含めて六十五名が出席して開催されました。開会では、兵庫達夫会長（連合会副会長）が挨拶し、続いて来賓では、坂口茂輪島市長、東孝司連合会会長、久岡政治輪島商工会議所会頭が挨拶しました。

来賓紹介の後の総会では、令和六年度にゴルフ懇親会や六月の輪島花火大会鑑賞等の事業計画が承認されました。

玉岡了英輪島市議会議長の乾杯発声で懇親会が開始されました。新会員の紹介や多くの当選者が生まれた抽選会では場は盛り上がり、最後は出席者全員で「ふるさと」を合唱し、堀井勝博京都輪島会代表幹事が閉会挨拶をしました。



### ○関西珠洲会総会

関西珠洲会の総会・懇親会が十一月十二日、大阪市のシテイプラザ大阪で、関西在住の珠洲市出身者ら六十一名が参加しました。宮崎和夫会長（連合会副会長）が挨拶、田中薫珠洲市観光交流課長が泉谷珠洲市長の祝辞を代読、東孝司連合会会長が挨拶しました。会の中で珠洲市出身の現役大学生で起業した、國永美海、浦純華さんが、野菜の卸売・加工品販売、化粧品開発・販売を行う、自社の事業説明を行い、出席者は興味深く聞き入っていました。

懇親会では、北沢達成事務局長の司会で、番匠雅典珠洲市議会議長の乾杯で始まり、全員が当たる抽選会を実施し、会場は大変盛り上がりを見せました。最後は、関西能登町会の松島ひで夫会長の石川愛三唱、坂本成昭顧問の中締めで閉会しました。



### ○白山市関西ふるさと会合同懇親会

関西松任会、大阪白山会、関西鶴来会の合同開催となる白山市関西ふるさと会合同懇親会が、十一月十九日ホテルガーデンパレスで三十三名が出席して開催されました。開会の挨拶は、加藤昭治関西鶴来会会長がされ、来賓挨拶では、横川祐志白山市副市長、北嶋章光市議会議長、東孝司連合会会長が祝辞を述べました。米森政夫鶴来商工会副会長が乾杯の挨拶をして、久々となる白山市ゆかりの参加同士の交流に大いに盛り上がりを見せました。



### ○第三回いしかわ県人祭り大阪

第三回いしかわ県人祭り大阪が十

一月二十四日、大阪市のリーガロイヤルホテル大阪で約五百八十名が出席しました。

輪島市の御陣乗太鼓で幕開けして、その後、ステージでは、来年二月公開の「レディ加賀」の雑賀俊朗監督と女優の松田るかさんが登壇して、映画のPRをしました。代表して北國新聞社の砂塚社長が開会宣言、実行委員長の東孝司連合会会長「新幹線の延伸について、要請を県人会として積極的に実施していきたい」と挨拶し、馳浩石川県知事は、大阪石川間の特急サンダーバートが敦賀乗換に変わることに、県として、乗継割引や企画切符の発売をお願いして、特に能登に行く工夫をお願いしていく」と挨拶しました。来賓で各市町長も出席し、村山卓金沢市長が乾杯の発声をしました。

会場では、地元企業や市のブースが出展して、ひやくまんさんの登壇も相まって、大いに盛り上がりました。



## ○大阪市石川県人会総会

大阪市石川県人会の総会が十一月二十四日、先述のいしかわ県人会と大阪と同じ会場で開催され、約七十名が出席しました。坂本克己会長（連合会副会長）が、「石川の応援団として、北陸新幹線の大阪までの全線開業に向けて頑張っ

て参りたい」と挨拶しました。辻口信良幹事長（連合会副会長）が四年ぶりに総会開催となった経緯や石川県人会の連合会や各会の紹介をしました。会の後半には、日本料理店「かが万」の坂博雄会長（連合会理事）が「生涯現役」をテーマに講演を行いました。

## 関西だより

### ○夏の甲子園応援

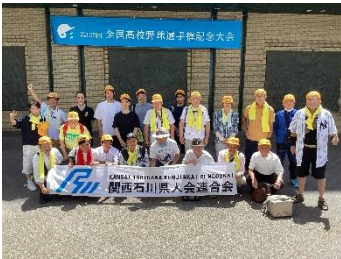
第百五回の全国高校野球選手権大会に二年連続で星稜高校が出場しました。令和五年八月四日には宿泊地に訪問し、東会長以下五名が関西石川県人会連合会を代表して激励しました。抽選の結果、星稜高校は二回戦からの登場となり、大会第五日の八月十日、長崎県代表で夏は三度目の出場となる創成館高校と対戦しました。

県人会では三十名の応援団を結成し、十三時十分試合開始に向

けて十二時半からスタンバイ。しかし、前の試合が九回に同点となり延長戦にもつれる白熱した展開となり、一時間以上遅れて試合が開始しました。試合開始前から夏の昼間の炎天下でジリジリと体力を奪われながらも、適時クーリングタイムも取り入れつつ、県人会は三塁アルプス席から熱い応援を届けました。

星稜先発投手は一人を越える大観衆の前で本来の投球ができず、不安定な立ち上がりで攻められ、二回途中三失点となったところから早めの投手交代となりました。代わった投手もランナーを返してしまい、いきなり六対〇と離されてしまいました。星稜はその後を無失点に抑えチャンスを得たものの、六対一で最終回を迎えます。

このままでは終われない星稜高校は最後に意地を見せ、二点ホームランで三点差まで追い上げます。やっと持ち味の強力打線がつながり、スタンドも最高の盛り上がりとなります。しかし、反撃はここまで。序盤の失点がかくのか、昨年の雪辱かなわず六対三で初戦敗退となりました。



## 市町だより

### ○金沢市

新たなスポーツ交流拠点として、北陸初のサッカー専用スタジアム「金沢スタジアム」がいよいよ二月に供用開始となります。臨場感あふれる観戦環境で繰り広げられる、トップレベルの試合をぜひ観戦にお越しください。



### ○七尾市

七尾市は、平成十六年に旧七尾市と旧田鶴浜・旧中島・旧能登島3町が合併して二十周年という節目の年を迎えます。これまでの発展と歩みを振り返るとともに、これからの新たなスタートに向けて、様々な記念事業を計画しており、市民の皆さまと一緒に記念の年を盛り上げていきたいと思えます。二十周年記念事業として十月十八日～十一月十日に能登演劇堂で、無名塾の能登限定公演として舞台「肝っ玉おっ母と子供たち」が、名誉市民である仲代達矢さん主演で公演されます。ぜひ皆様でお越しください。

### ○小松市

初夏の風薫る五月に開催されるお旅まつり。見どころは二百五十年以上の間、連綿と受け継がれてきた曳山子供歌舞伎上演です。開催予定日…五月十日（金）～十二日（日）

「歌舞伎のまちこまつ」の魅力を全国に発信すべく開催している日本こども歌舞伎まつりin小松も必見です。開催予定日…五月四日（土祝）・五日（日祝）

### ○輪島市

昨年九月十六日、能越自動車道輪島道路（のと三井IC）のりと里山空港IC）が開通。延長四・七キロとなっており、輪島市街地へのアクセスが向上しましたので、ぜひお越しください！

輪島市公式LINEアカウントによる情報発信を始めています。イベント情報や役立つ情報など随時発信していきますので、よければ「友だち追加」をお願いします！



追加はこちらから！

## ○加賀市

十年前に旅館の女将たちによって結成された、実在する加賀温泉郷のプロモーションチーム「レディ・カガ」から着想を得て、加賀市を舞台に映画化された「レディ加賀」が、二月九日(金)から全国で公開されます。俳優の小芝風花さんが演じる新米女将がタップダンスチームを結成し、前代未聞の町おこしプロジェクトを行うストーリーです。撮影の大半は加賀市で行われ、多くの加賀市民がエキストラとして参加しました。是非ご覧ください！

## ○珠洲市

珠洲市でデジタル地域通貨アプリ「トチツカ」がスタート。地域全体をいつでも・どこでも・誰でも安心してキャッシュレス決済ができる地域にするために「トチツカ」が生まれました。アプリのダウンロードとユーザー登録で、珠洲市内の加盟店で利用できるデジタル地域ポイント「珠洲トチポ」をプレゼントするキャンペーンを三月末まで実施しています。珠洲へお越しの際は、ぜひご利用ください。詳しくは、左記二次元コードからご覧ください。

■珠洲市DX推進室  
07688827878



## ○羽咋市

本年夏、羽咋駅前、にぎわい交流拠点「LAKUNA（ラクナ）はくい」がオープンします。図書カフェや屋内公園、eスポーツなど、多世代が集いふれあう場として整備しています。皆様、ぜひお越しください。移住定住を促進するため、千里浜ヒルズ第二期分譲地の整備を進めています。通勤に便利な好立地です。詳しくは、羽咋市地域整備課へ

## ○かほく市

多くの子育て世代でにぎわう「あそびの森かほくくる」の敷地内に、カフェ併設型コワーキングスペース「つごいの森かほくくるプラス」が令和六年春にオープンします。また、道の駅高松里海館を改修し、これまで以上にオーシャンビューを楽しめる「お気に入りのカフェ」に生まれ変わります。にぎわいあふれるかほく市へぜひお越しください。

## ○白山市

昨年五月に、白山市全域をエリアとする「白山手取川ジオパーク」が、国内十番目となる、ユネスコ世界ジオパークの認定を受け、地域をあげた盛り上がりを見せています。海から山まで、白山手取川の奥深い魅力をぜひ堪能ください。三月十三日に「白山市立高速鉄道ビクターセンター・トレインパーク白山」がオープンします。新幹線車両整備工場を常時見学でき、新幹線技術を学び体験できるほか、大型屋内遊具も備えるなど、子どもから大人まで楽しめる施設は必見です。市内五番目の駅「西松任駅」が誕生します。加賀笠間駅と松任駅の間に設置され、IRいしかわ鉄道の駅として、三月十六日に供用開始となります。



## ○能美市

北陸新幹線県内全線開業に向けて、来訪者の皆さまをお迎えする施設の整備を進めております。現在、全国から愛好者が訪れる根上パークゴルフ場周辺を整備しており、4月に交流施設がオープンします。

また、秋にはKAM九谷焼美術館一体験館ーをリニューアルします。新たにVIPルームを設け、地元有名作家に教わりながら、ゆったりと絵付けやろくろの作陶体験ができるようになります。

春を迎えるまで寒い日々が続きますが、北陸の地酒、冬の味覚を堪能できる辰口温泉もおすすめて。その他の最新情報は、市公式LINEアカウントで配信中です。ぜひ、友だち追加をお願いします。

能美市LINE  
公式アカウント



## ○野々市市

市花木ツバキを介して野々市の春を彩る『花と緑のいち椿まつり2024』を令和六年三月十六日(土)・十七日(日)に野々市市文化会館を主会場として開催します。数百種類に上るツバキの切り花や華道協会による生け花作品、ツバキをモチーフとした美術文化協会や公募の芸術作品などが所狭しと並びます。文化協会各団体のステージ発表や地元の逸品が買える

特産物市も見逃せません。茶席や飲食コーナー「つばき食堂」で、お腹も心も満たされること間違いなしです。

ふるさとの魅力いっぱい  
『花と緑ののいち椿まつり2024』へ、ぜひお越しください。



### ○津幡町

津幡町から二人の関取が誕生しました。令和六年大相撲一月場所幕内昇進の「大の里関」、新十両の「欧勝海関」。津幡町少年相撲教室で相撲を始めた二人が土俵に上がりますので応援よろしくお願ひします。

また、大の里関は令和五年十二月二十八日に津幡町広報特使に就任しました。県内初のAオンデマンドバス「のるーと津幡」が令和五年十二月四日に運行を開始しました。時刻表や決まった運行ルートがなく、予約状況に応じて最適な運行ルートをA-1（人工知能）が判断する新しい乗合バスサービスです。津幡町にお越しの際は、ぜひご利用ください。

### ○内灘町

「道の駅内灘サンセットパーク」は、サンセットブリッジ内灘のもとにあり、白山・立山連峰と河北潟のきらめく湖面を背に夕陽を見渡せるなど、抜群のロケーションが自慢です。昨年は、株式会社ゼンリンが運営する「道ゆき」において、年間ユーザーチェックインランキングの1位を獲得しました。

おしゃれな店内では内灘の特産品をはじめ、県内各地の美味しいものを集めた物販コーナーや、河北潟の搾りたてミルクと色とりどりの新鮮なフルーツを使用したスイーツ、おいしくて身体にも嬉しい野菜たっぷりのフードメニューが楽しむことができ、多くの方から好評いただいております。皆さまぜひ内灘町にお越しください。



### ○志賀町

志賀町出身者・町にゆかりのある方向けに「志賀町ふるさとだより公式LINE」を作成しました。ふるさとの情報や毎月発行の「広報しか」など、定期的にLINEでお知らせします。



道の駅ホームページ

### ○宝達志水町

関西在住の町出身者やゆかりのある人が相互の交流と親睦を図り、町の発展に寄与す

ることを目的とした「宝達志水関西ふるさと会」の設立に向けた準備会が昨年十一月に発足し、設立総会・懇親会の日程及び会場が決定しました。

日時・令和六年七月十三日  
(土)午前十一時から(懇親会は十二時から)

会場・新大阪ワシントンホテルプラザ(新大阪駅から徒歩五分) 会員及び設立総会の参加者を募集中です。ご希望の方は宝達志水町商工観光課までお問合せください。

☎07672918250

町ホームページはこちらから



令和5年11月の設立準備会にて

**友だち募集中**

LINEの「友だち追加」画面からQRコードをスキャンまたはID検索から追加願ひます。

@877ivrft

### ○能登町

あばれ祭で有名な宇出津の旧役場庁舎跡地に、新たな憩いと賑わいを作る多機能な屋根広場が4月に完成します。

住民の日常生活で「日々親しまれる広場」、観光拠点としての活用など「地域の新たな賑わいの創出」、多様なニーズにも応える「住民の公共空間」として期待される新しい交流拠点が誕生します。「海・山・祭」いとこいっばい能登町。皆様ぜひ能登町にお越しください。

詳しくは、能登町ふるさと振興課へ

### ○川北町

令和六年三月に、健康づくりやふれあいの場として多目的運動公園が完成します。名称は町民からの募集により「サンフィールド川北」に決定しました。この公園が町の賑わいの中心となり、多くの方に活用して頂きたいと考えていますので、ぜひ皆様でお越しください。

詳細につきましては、川北町教育委員会までお問い合わせください。

☎0762771151